

# 第51回南日本新聞社杯ナイターソフトボール大会 実施要項

## 1. 趣 旨

ソフトボールを通じて職域相互の親睦と明るい職場づくりを推進し、体力向上をはかる。

## 2. 主 催

鹿児島県ソフトボール協会、南日本新聞社

## 3. 共 催

鹿児島県、鹿児島市、南九州市

## 4. 主 管

鹿児島県ソフトボール協会各支部

## 5. 後 援

鹿児島県教育委員会、鹿児島県市長会、鹿児島県町村会、MBC南日本放送

## 6. 会期と会場

- |          |  |
|----------|--|
| (1) 地区大会 | 原則として平成30年6月1日(金)から7月8日(日)まで(会場と詳細な日程は地区ソフトボール協会各支部ごとに決定、通知する) |
| (2) 決勝大会 | 8月16日(木)から9月8日(土)まで。鹿児島ふれあいスポーツランド(クレー広場)、鹿児島市大峯公園、他           |
| 監督会議     | 7月21日(土) 15時 南日本新聞会館5階会議室                                      |
| 開会式      | 8月16日(木) 受付16時 開会式17時 鹿児島ふれあいスポーツランド(クレー広場)                    |
|          | ※雨天の場合は鹿児島ふれあいスポーツランド(屋内練習場)                                   |
| 決勝戦      | 9月8日(土) 単独11時・混成14時 知覧平和公園多目的球場<br>(予備日) 9月9日(日)               |
| 閉会式      | 9月8日(土) 決勝戦終了後行う   |

## 7. 参加規定

- 大会は地区大会と決勝大会に分け実施する。地区ごとの選出方法と地区大会の運営方法は、主管ソフトボール協会支部の要項により実施、決定する。
- 地区大会は以下の16地区(県ソフトボール協会支部単位)に分け実施する。  
〔鹿児島市、南薩、指宿、日置、川内、阿久根、出水、宮之城、伊佐、始良、始良東部、曾於、肝属、種子島、屋久島、大島〕
- 決勝大会出場チームは74チーム(単独36、混成38チーム)とする。  
(イ)前年の本大会の優勝チーム(単独、混成)は、正規に申込みを行った場合、優先的に決勝大会に出場できる。  
(ロ)決勝大会出場チームは、予選大会全出場チーム数の比率によって各地区に比例配分する。
- 出場希望チームは次の単独、混成どちらか一方に申し込む。  
(イ)単独チーム＝鹿児島県内の同一団体(会社、商店、工場、官公庁等)の職場の勤労者及び同一大学・同一専門学校単位で編成したチーム。  
(ロ)混成チーム＝県内の勤労者及び大学生・専門学校生で編成したチーム。
- 女子及び勤労学生も参加できる。
- 各支部協会登録チームメンバーは他のチームから出場することはできない。登録選手以外の者を起用したり、故意に虚偽の登録や二重登録をしたチームは発覚の時点で失格とし翌年の大会への出場を停止する。
- 出場希望チームには1人以上の公認指導者がいなければならない。

## 8. チーム編成

- チームは監督1人、コーチ2人、選手25人以内とする。スコアラーも登録する。  
(申込み後の選手変更・ユニホームナンバーの変更はできない)
- 監督及びコーチが選手として出場する場合は、25人の選手の中に登録されていないといけない。
- 同じ名称で1チームしか出場できない。チーム名は単独チームの場合は原則として職場名か学校名とする。

## 9. 試合方法

- 規則は2018年オフィシャルソフトボールルールを準用する。
- 地区大会、決勝大会を通じて、すべてトーナメント(7回戦)とし、単独、混成別々に組み合わせを行う。
- コールドゲームは4回10点差、5回以降7点差とする。
- 7回で同点の場合は8回からタイブレーカーを適用する。なお、次の試合開始時刻までに勝敗が決しない場合は9人による抽選とする。

- 雨天もしくは次の試合の開始予定時刻を過ぎても終了しないときは、コールドゲームを適用することもある。また、雷鳴等により試合続行不可能と判断される試合は、サスペンデッドゲームを適用することもある。
- 試合球は日本ソフトボール協会検定のダイワマルエス製3号ボールを使用する。ただし試合ボールは試合ごとに各チームがニューボール1個ずつ提供する。(試合終了後両チームへ返却)
- チームは試合開始時刻30分前に会場に到着し、オーダーを試合会場の本部に提出する。大会運営上試合開始予定時刻が早くなることもある。試合開始予定時刻を超過しても到着しない場合は失格とする。(ただし事前連絡により不可効力と認めたものはこの限りでない)

## 10. 地区大会申込み方法

- 所定の申込み用紙2部(南日本新聞社とソフトボール協会支部に準備)に記入のうえ、申込金2,000円と参加料15,000円(傷害保険料を含む)合計17,000円を添えて5月12日(土)に所属のソフトボール協会支部に申し込む。(受付時間と会場等は所属のソフトボール協会に問い合わせる)不完全な書類、郵送による申し込みは一切受け付けない。申し込み後、不参加の場合でも申込金、参加料とも返却しない。
- 各ソフトボール協会支部は申し込み締め切り後、参加資格等のチェックを行い5月22日(火)までに(厳守)鹿児島県ソフトボール協会事務局(鹿児島市東坂元4-64-3 TEL099-298-9300)に全チームの参加申込書と申込金を添えて申し込む。
- 申込書は単独チームが所属長、混成チームがチーム責任者の証明を必要とする。

## 11. 決勝大会申込み方法

- 決勝大会出場74チーム(単独36、混成38)は、所属のソフトボール協会に参加料18,000円(傷害保険料を含む)を支払い協会支部に申し込む。(受付時間と会場等は所属のソフトボール協会に問い合わせる)
- 各ソフトボール協会支部は申し込み受付後、7月14日(土)までに(厳守)鹿児島県ソフトボール協会事務局(鹿児島市東坂元4-64-3 TEL099-298-9300)に参加料を送付する。

## 12. 表彰

- 単独・混成決勝大会＝優勝チームに賞状、優勝旗、優勝杯、MBC杯(トロフィー)、副賞。準優勝チームに賞状、準優勝杯、MBC杯(トロフィー)、副賞。3位チームに賞状、副賞を
- 地区予選大会＝優勝チームに賞状とトロフィー。準優勝チームに賞状を贈る。

## 13. 傷害措置

出場選手が試合中傷害を受けた場合、主催者は傷害保険の範囲内の保障と応急措置のほかは責任を負わない。

## 14. 注意事項

- 監督会議、開会式に出席しないチームは原則として棄権とみなす。
- 雨天その他、大会運営上の都合で、試合日時と会場を変更することもある。  
(但し、中止の最終決定は当日会場で行う)
- 捕手は危険防止のため、捕手用ヘルメット、スロートガード付マスク、ボディプロテクター、レガースを必ず着用すること。また選手はスパイク(金属スパイクは不可)をはき、服装はユニホームに限る。(同一チームは統一服装)
- 危険防止のため打者、次打者、走者ともにヘルメットを着用する。
- 選手の交代は監督が球審に届ける。
- 試合中、抗議できるのは監督のみとする。
- ベンチは抽選番号の若い方を1塁側とする。
- 選手は全員背中と胸にユニホームナンバーを付けること(数字の大きさは背中は15cm以上、胸は6～12cm以下)。但し監督は30番、主将は10番、コーチは31番・32番、他プレイヤーは1～99番とする。
- 選手はフェアなプレーをするよう特に心がける。(主催者と審判団で協議して危険なプレー、アンフェアなプレーなど、選手としてあるまじきプレーが続く場合、当該選手、チームに対して出場を停止することがある)
- 開・閉会式には必ずユニホームを着用する。
- 試合終了後は各ベンチ内、及び応援席を清掃しゴミは各チーム必ず持ち帰る。
- 公園、グラウンドの規則(喫煙場所等)を遵守する。他の利用者の迷惑とならないようマナーを守る。
- 試合会場付近の路上駐車は絶対しない。